

1 文献名
『百年誌 尾鷲市立古江小学校』
2 学校名
古江小学校
3 災害名
昭和 19 年（1944 年）昭和東南海地震
4 記述の概要
(1) 雨や風、地震などの様子
熊野灘一帯に大津波が来襲し、賀田湾にも押し寄せてきた。(P147)
(2) 学校内や地域の被害の状況
古江でも海岸道路の民家は浸水したが、特に賀田町において大きな被害が出た。(P147)
(3) 復旧の様子
(4) 体験談
「国語」で「稲むらの火」を学び、刈りとった稲を焼いて津波から多くの人命を救った事を思い出し、一目散で竹やぶの方へ逃げた。(P227)
(5) 教訓など
(6) その他